

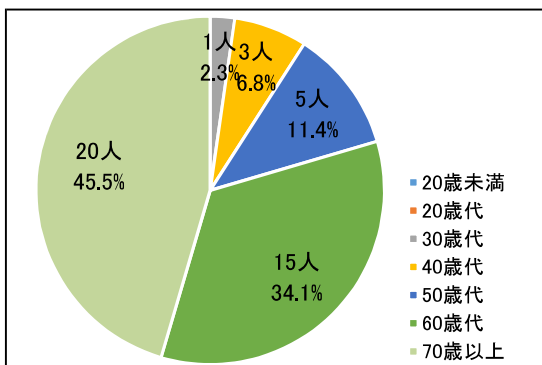
事後評価アンケート結果

整理番号	R4 - 1
------	--------

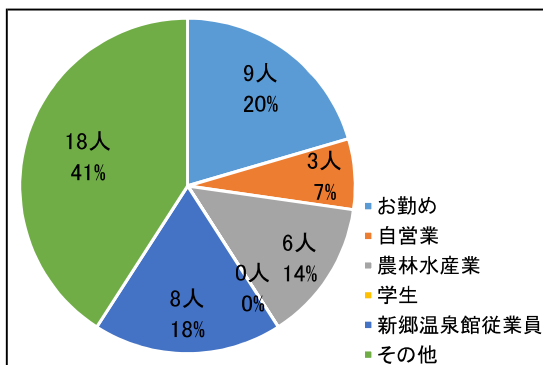
事業名	予防治山事業	箇所名等	温泉沢(新郷村)
-----	--------	------	----------

アンケート対象	新郷村西越地区の地域住民115世帯及び新郷温泉館の従業員12名		
配布方法	郵便等により毎戸配布	(配布部数)	127 部
回収方法	返信用封筒を利用し調査対象者から返送	(回収部数)	44 部
回収率	34.6%		
アンケート結果			

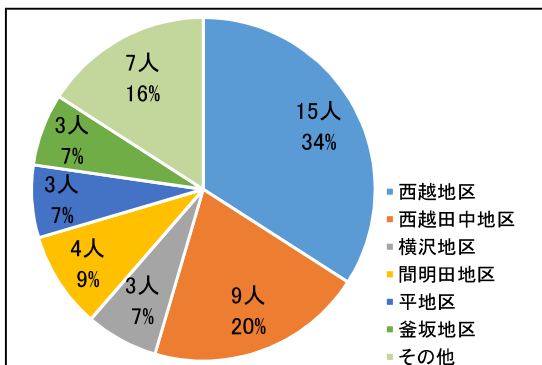
問1【年齢層】



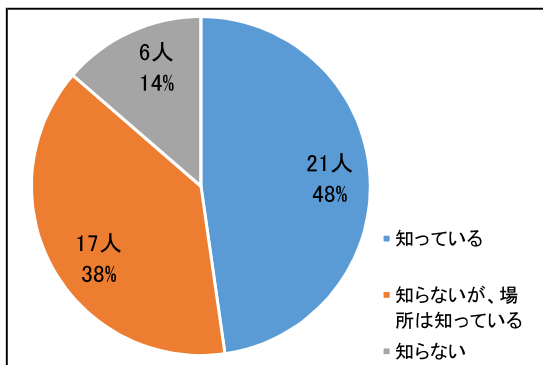
問2【職業】



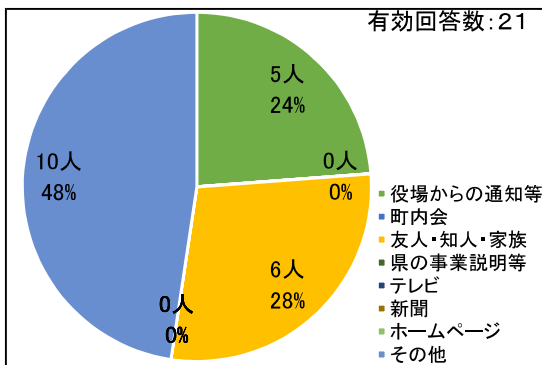
問3【お住まい】



問4【認知度1】事業実施



問5【認知度2】事業実施は何から



その他で知った人の内訳

(温泉に行くなどして)実際に見て知った。(7人)
 職場の所なので知った。(2人)
 会社から知った。(1人)

事後評価アンケート結果

整理番号 R4 - 1

事業名	予防治山事業	箇所名等	温泉沢(新郷村)
-----	--------	------	----------

アンケート結果

問6【必要度】

有効回答数: 34

回答	人数	割合
必要	6人	18%
必要ではない	24人	70%
どちらとも言えない	4人	12%
必要でない	0人	0%
あまり必要ではない	0人	0%

【必要性】に対する意見

「必要」と回答

- ①人が多く集まる場所でもあり大変危険であったと思います。
- ②雨が降ると土砂が流れ川がとまって道路に上がって来る。
- ③温泉館の維持、温泉館の安全性、山腹崩壊防止のため必要であったと思う。
- ④みんなで使う村の大事な温泉がある。
- ⑤土砂が崩れる危険があったため。
- ⑥山がきれいになった。
- ⑦地域は傾斜地が多く地すべりが起こりやすいのもっと見て他の地も願いたい。
- ⑧次の災害につながるおそれがあるため。
- ⑨大雨が降ると崩れます。

問7【達成度】

有効回答数: 36

回答	人数	割合
達成	18人	50%
おおむね達成	12人	33%
どちらとも言えない	5人	14%
達成していない	1人	3%
あまり達成していない	0人	0%

【達成度】に対する意見

「達成」と回答

- ①土砂の流出のおそれがなくなった。
- ②土砂の流出防止ができたから。
- ③不特定多数の人が集まる施設を守る意味でも利用者の安全を守る意味でも。
- ④達成されているので安心して温泉に入っている。

「おおむね達成」と回答

- ⑤1箇所でも多く工事されることを願う。

「達成していない」と回答

- ⑥のり面が急で、またすぐ崩れそうでならない。

問8【管理状況】

有効回答数: 35

回答	人数	割合
適切	12人	34%
おおむね適切	11人	31%
適切でない	10人	29%
どちらとも言えない	2人	6%
あまり適切でない	0人	0%

【管理状況】に対する意見

「適切」と回答

- ①県で管理しているから適切だと思います。
- ②県の管理だから安心できる。

「おおむね適切」と回答

- ③毎日人が通っている利用している施設で管理者もいると思う。

「どちらとも言えない」と回答

- ④くわしく知らないので何ともいえません。
- ⑤現地まで行くことがないのでわからない。

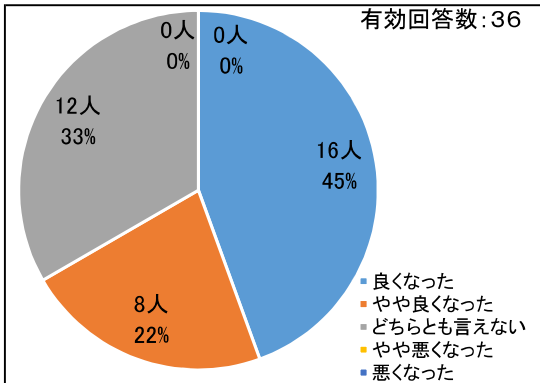
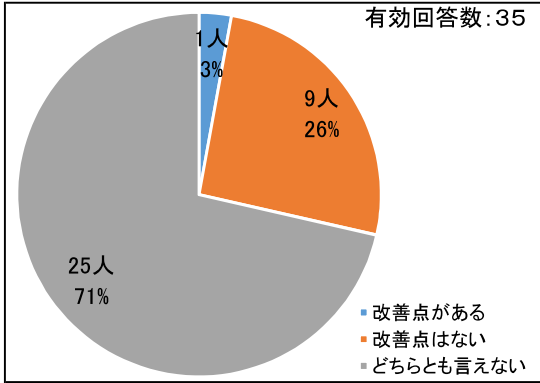
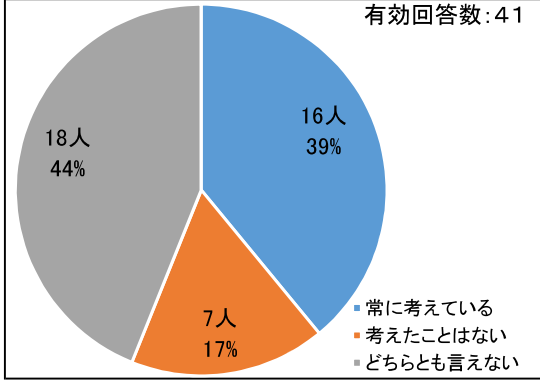
「あまり適切でない」と回答

- ⑥土砂流出している箇所もある。定期的に有識者が目視点検必要。

事後評価アンケート結果

整理番号	R4 - 1
------	--------

事業名	予防治山事業	箇所名等	温泉沢(新郷村)
-----	--------	------	----------

アンケート結果	
<p>問9【環境変化】</p> <p>有効回答数: 36</p>  <p>■ 良くなった ■ やや良くなった ■ どちらとも言えない ■ やや悪くなった ■ 悪くなった</p>	<p>【環境変化】に対する意見</p> <p>「良くなった」と回答 ① 工事前は危険を感じ川にも近づけなかった。 ② 安心ができるため。</p> <p>「どちらとも言えない」と回答 ③ 工事により良くなる事は良いことだが、こういう山間部、現状維持で良いのでは。</p>
<p>問10【改善点】</p> <p>有効回答数: 35</p>  <p>■ 改善点がある ■ 改善点はない ■ どちらとも言えない</p>	<p>【改善点】に対する意見</p> <p>「改善点がある」と回答 ① 治山をコンクリのわくでしっかり止めている。</p> <p>「どちらとも言えない」と回答 ② どののり面が最適なのかよくわからない。</p>
<p>問11【防災意識度1】避難行動</p> <p>有効回答数: 41</p>  <p>■ 常に考えている ■ 考えたことはない ■ どちらとも言えない</p>	<p>【防災意識度1】に対する意見</p> <p>「常に考えている」と回答 ① 大雨が降れば土砂が川を越えて道路までくる。 ② 災害発生時は近よらない。 ③ 大災害が発生すれば広報で知らせがあると思うので真先に逃げます。 ④ お客様の避難を考えないといけないので。 ⑤ 大雨、地震の時に逃げる場所があるから。</p>

事後評価アンケート結果

整理番号 R4 - 1

事業名	予防治山事業	箇所名等	温泉沢(新郷村)
-----	--------	------	----------

アンケート結果

問12【防災意識度2】危険地区

有効回答数: 41

回答	人数	割合
知っている	25人	61%
知らない	16人	39%

【防災意識度2】に対する意見

「公表の方法について」

- ①知らないので役場などのお知らせで連絡公表してほしい。
- ②役場の有線で何時も知らせる。
- ③村の防災マップ等へ載せた方がよい。

問12【防災意識度2】危険地区は何から

情報源	人数	割合
県のホームページ	23人	92%
役場からのお知らせ等	2人	8%
その他	0人	0%

問13【その他、治山事業に対する意見】

治山事業に対して、その他のご意見・ご要望等がございましたら、お聞かせください。

- ①地域の要望等を聞いて、継続して事業を進めてもらいたい。
- ②林地保護のため治山事業は大切。
- ③安全安心の生活を送っていききたいためにもよろしく願います。
- ④現在木材の需要が高まり、伐採が各地で行われていますが、伐採後山林が放置されている状況がある。災害発生の危険が高まっていると思われるので対策を講じてほしい。
- ⑤事業が終了すると後の管理等があるのか無いのかで違ってくると思う。

問14【その他意見(公共事業全般)】

治山事業に限らず、林道の整備など公共事業全般についてご意見・ご要望等がございましたら、お聞かせください。

- ①田・畑へ行く道路が悪くて土地を貸したくても借り手がない。
- ②道路が悪いところ(小道だけ)車が通るような道路がほしい。
- ③林道の整備が良くなった。
- ④若い働く人が少なくなり林地管理も難しくなっているが、林道の必要性はあると思う。
- ⑤除間伐 搬出のため林道整備は不可欠。
- ⑥西越は山が多く自宅が山の下にある川の下にあるので毎日が不安で生活しています。
- ⑦自然破壊を招かないよう実施してほしい。

費用対効果分析説明資料

整理番号 R4 - 1

事業名	予防治山事業	箇所名等	温泉沢(新郷村)
-----	--------	------	----------

【費用対効果の算定内容】

1. 費用対効果の算定根拠

本地区の費用対効果は、『林野公共事業における事業評価マニュアル』『林野公共事業における事業評価の手法について』(13林整計第541号平成14年3月26日林野庁森林整備部計画課長通知[最終改正]3林整計第241号令和3年7月27日)による。

本手引きは、治山事業等(総費用C)によってもたらされる、各種期待される効果(本事業を実施した場合と実施しなかった場合の便益と費用の差)を便益(B)として評価するものである。

2. 算定の前提条件

- (1) 評価基準年度: 令和4年度
- (2) 評価期間: 55年(事業整備期間: 5年、耐用年数50年)
- (3) 費用及び便益の現在価値: 投資額、耐用年数期間内に発生する年間便益を、現在価値化(社会的割引率4%)して用いる。

【前回評価時からの増減内容】

区分	主な項目	前回評価時 (H25年)	事後評価時 (R4年)	増減額	増減理由
費用項目 (C)	算定基準年	H25年	R4年		
	(1) 当該事業費	30 百万円	121 百万円	91 百万円	事業区域の増、現在価値化のための社会的割引率等の反映による増
	(2)	百万円	百万円	百万円	
	(3)	百万円	百万円	百万円	
	(4)	百万円	百万円	百万円	
	(5)	百万円	百万円	百万円	
	総費用(C)	30 百万円	121 百万円	91 百万円	
便益項目 (B)	算定基準年	H25年	R4年		
	(1) 山地保全便益	70 百万円	123 百万円	53 百万円	事業区域の増、現在価値化のための社会的割引率等の反映による増
	(2)	百万円	百万円	百万円	
	(3)	百万円	百万円	百万円	
	(4)	百万円	百万円	百万円	
	(5)	百万円	百万円	百万円	
	総便益(B)	70 百万円	123 百万円	53 百万円	
費用便益比(B/C)	2.33	1.02			

【費用対効果分析の結果】

$$B(\text{総便益}) / C(\text{総費用}) = 123(\text{百万円}) / 121(\text{百万円}) = 1.02$$

事後評価箇所状況写真

整理番号	R4 - 1
------	--------

事業名	予防治山事業	箇所名等	温泉沢(新郷村)
-----	--------	------	----------



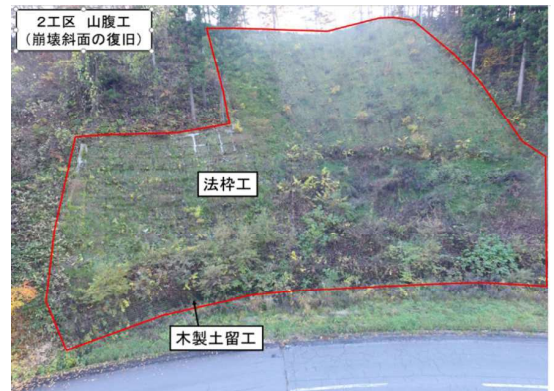
事後評価箇所状況写真

(2/2)

整理番号 R4 - 1

事業名	予防治山事業	箇所名等	温泉沢(新郷村)
-----	--------	------	----------

現在の状況



主な工種・簡易吹付法枠工

簡易吹付法枠工標準施工図
(ソイルクリート Mタイプ1500)

項目	品名	単位	数量	割合
土壌	1層	㎡	45.0	45%
	2層	㎡	30.0	30%
	3層	㎡	15.0	15%
鉄筋	縦筋	kg	180.0	17%
	横筋	kg	90.0	8%
鋼金網	縦方向	㎡	45.0	45%
	横方向	㎡	30.0	30%
その他	吹付機	台	1	1%
	ポンプ	台	1	1%
	簡易養生材料付工	㎡	150.0	100%